

平成 2 5 年度

公益社団法人 全国大学体育連合

事業報告書

テーマ 迅速な情報提供と会員の参加促進

推進事業

1. 会員に迅速に行き渡る広報(広報部、各部・委員会、支部)
  - ・ ホームページをリニューアルし、週2回の定期更新をおこなった。  
(月間平均閲覧者数:リニューアル前 9,832 → 12,827 )
  - ・ メールニュース登録者数:1,586人(12月末現在)
  - ・ 支部情報ページの活用は十分ではなかった。
  - ・ 大学体育関連情報マンスリーレポートを毎月発行した。
  - ・ 機関誌『大学体育』をA4判にし、表紙デザインを変更した。
  
2. 会員の参加促進
  - ・ 大学体育研究フォーラムを開催した。(参加者73人、発表18件)
  - ・ 体育・スポーツ系学科長・課程長懇談会を開催した。(参加者39人)
  - ・ 創立60周年記念事業として、記念式典・祝賀会を開催し、記念誌を発行した。
  - ・ 研究助成制度に特定課題として「地域貢献実践研究」を設け、6件の応募があった。

以上

## 平成25年度 総務部事業報告

### I 基本方針 本連合の円滑な運営に寄与する

### II 会議関係等

#### ◇総会、理事会、常務理事会、支部長会、部長会

平成25年 1月31日:第1回常務理事会・第1回部長会  
2月28日:第2回常務理事会・第2回部長会  
2月28日:第1回理事会  
3月16日:通常総会・臨時理事会  
4月20日:第3回常務理事会・第3回部長会  
6月7日:第4回常務理事会・第4回部長会  
7月26日:第5回常務理事会・第5回部長会  
8月23日:支部長会  
8月30日:役員候補者推薦委員会  
10月4日:第6回常務理事会・第6回部長会  
11月25日:第7回常務理事会・第7回部長会  
12月14日:第8回常務理事会・第8回部長会  
12月14日:第2回理事会

#### ◇監査

平成25年2月26日:平成24年度収支決算監査

#### ◇部会:

第1回 平成25年4月18日  
第2回 平成25年7月18日

### III 事業関係

- ◇ 内閣府への平成24年度事業報告(含む決算報告)の届け出(3月末日)及び事後対応
- ◇ 事務所および事務の適正な運営
- ◇ 会計処理(税務処理を含む)の執行(公認会計士へ支援を委託)  
本年度、高丸副部長が会計を担当した。  
会計士との打ち合わせを2月、10月、11月に行った。
- ◇ 各支部との連携  
全国研修会が8月に東海支部主管でホテル竹島を中心に行われた。その際、支部長会を開催した。
- ◇ 会員管理
- ◇ 定款と諸規則改正の検討
- ◇ 機関誌・報告書のバックナンバー管理
- ◇ 役員管理(法務局への手続き等)
- ◇ 新法人制度の情報収集・事務処理
- ◇ 70周年記念事業準備金積立口座の開設
- ◇ 内閣府への平成25年度事業計画および予算の届け出(12月末日)

#### IV 会員数(平成25年12月31日現在)

		前年12月31日
国公立総合大学	44	45
国公立単科大学	21	22
私立総合大学	102	102
私立単科大学	111	118
短期大学	47	55
個人	83	71
計	408	413

賛助会員	4	3
------	---	---

#### IV事務所の業務曜日等

◇業務曜日:月～金曜日(午前10時～午後4時)の5日制。

◇職員:下野朋子、八木陽子(3月31日退職)、萩原梨沙(4月1日より)

#### V構成員

部長:村山光義(慶應義塾大学)

副部長:高丸 功(学習院大学)

副部長:雪吹 誠(目白大学)

委員:石崎聡之(芝浦工業大学)

委員:田畑 亨(流通経済大学)

以上

## 平成25年度 研修部事業報告

### I. 基本方針

- ・研修会に関わる業務を行い、研修会の充実を図る。
- ・支援補助金の交付に関わる業務を行う。
- ・大学体育研修精励賞の授賞に関わる業務を行う。

### II. 会議関係

1. 定例部会 1/15, 2/6, 2/25, 4/18, 7/8, 8/21, 9/6, 12/12(その他メール会議)
2. 全国研修会の開催・準備に関わる関係者等との合同会議・打ち合わせ

### III. 事業関係

1. 平成25年度全国研修会の開催  
主管: 東海支部  
期日: 2013年8月21日(水)～23日(金) (2泊3日)  
会場: ホテル竹島及び蒲郡周辺施設  
内容: 講演会、実技研修、情報交換会など  
参加人数: 64名  
参加費: 会員40,000円、非会員45,000円、学生35,000円  
日本スポーツ振興センター「スポーツ振興くじ助成金(1,685,000円)」の支援を受けて実施
2. 平成26年度以降の全国研修会の準備
  - ①2014年8月19日(火)～21日(木) 明治大学 (主管: 研修部)  
クライミング、ゴルフ、ソフトボール、バドミントンほか
  - ②2015年3月上旬 (主管: 東北支部)  
雪山での活動(雪山講習、バックカントリーツアーなど)
3. 研修会の実施に要する外部資金調達に関わる活動  
日本スポーツ振興センター「平成26年度スポーツ振興くじ助成金」申請
4. 支部および関連諸団体への資金補助金交付  
研修会支援補助金交付3件
5. 大学体育研修精励賞の授賞に関する活動  
研修精励賞授賞2件

### IV. 構成員

- |     |                 |
|-----|-----------------|
| 部長  | 谷藤千香(千葉大学)      |
| 副部長 | 後藤光将(明治大学)      |
| 副部長 | 柳田信也(東京理科大学)    |
| 部員  | 白井 巧(国際基督教大学)   |
| 部員  | 西島 壮(首都大学東京)    |
| 部員  | 高橋京子(フェリス女学院大学) |

以上

## 平成25年度 指導者養成委員会事業報告

### I 基本方針

以下の方針のもと、研修会に関わる事業及び業務を推進した。

- ・第4回指導者養成研修会の準備を行い、内容充実と参加者満足度の向上に努める。
- ・第5回指導者養成研修会の充実に要する資金調達などの準備を行う。
- ・研修部との協働など指導者養成研修会の今後の在り方についての検討を行う。

### II 会議関係

委員会:6回(1/15, 2/6, 2/25, 3/22, 4/18, 9/6)

その他メール会議

第5回指導者養成研修会 講習担当者との打合せ(随時メール)

### III 事業関係

第4回指導者養成研修会

期日:2013年3月7日(木)～9日(土)

場所:立教大学 新座キャンパス(〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26)

実技種目:卓球, レクリエーショナル・ニュースポーツ, ラグビー, ダンス

体験種目:ブラインドサッカー, 車椅子バスケットボール

講義テーマ:教養体育の理念と課題

教育実践発表会:授業の事例報告

大学教員就職に関するワークショップ(任意参加)

主催:公益社団法人 全国大学体育連合

後援:文部科学省, コミュニティ福祉学部

参加人数:総勢86名

宿泊先:パーシモンホテル(〒352-0001 埼玉県新座市東北2-20-3)

参加費:24,000円(大学院生は18,000円)

日本スポーツ振興センターの「スポーツ振興くじ助成金(1,335,000円)」を受けて実施

### IV. 構成員

委員長 : 石渡貴之(立教大学)

副委員長 : 石井秀幸(立教大学)

副委員長 : 柳田信也(東京理科大学)

委員 : 後藤光将(明治大学)

委員 : 谷藤千香(千葉大学)

委員 : 高橋京子(フェリス女学院大学)

以上

# 平成25年度 調査・研究部事業報告

## I. 基本方針

大学体育に関する調査研究および大学体育研究助成の実施

## II. 会議関係

調査・研究部会:2回(5/16、9/26)

その他メール会議

大学体育研究助成選考委員会(メール審議11月-12月)

## III. 事業関係

### 1. 体力測定調査報告書の発行

平成24年度体力測定結果調査報告書(第16号)を発行した。113校から回答いただいた体力測定に関する調査結果と36校から寄せられた体力測定結果をまとめた。

### 2. 教育実態調査の実施

教育実態調査を12月に会員に調査用紙を送付し、実施した。質問項目にFDに関する設問を加え、その他一部設問の表現等を見直した。回答をWebとFAXの両方で受け付けることとした。Webで回答は、サーベイモンキー社のサービスを利用して受け付けた。来年度の3月を目標に報告書にまとめる予定である。

### 3. 大学体育研究助成

平成24年度に交付した研究課題の報告書(論文)を受け付け、平成25年度に交付した研究課題の管理監督、および平成26年度に交付する研究課題の募集と審査の事務を担当した。

平成26年度の研究助成には、一般研究5件、特定課題「地域貢献実践研究」6件の応募があり、以下の一般研究3件、特定課題研究4件に助成することが常務理事会で決定した(敬称略)。助成金額は、合計で120万円であった。

#### 一般研究

1. 一川大輔(東洋大学)ほか1名「大学新入生への新たな体力測定～サルコペニア対策を目的とした下肢筋力の評価～」
2. 村本名史(常葉大学)ほか4名「大学体育授業における各種スポーツ実施中に生じる身体重心加速度」
3. 北徹朗(武蔵野美術大学)ほか3名「大学ゴルフ授業における雨天時授業、安全対策、ICT教材利用の実態とカリキュラム開発に向けた検討」

#### 特定課題研究

1. 得居雅人(九州共立大学)ほか3名「北九州マラソンを目指したチャレンジ講座が市民ランナーのパフォーマンス、体力およびQOLに及ぼす効果ー大学教員によるNPOと実業団OBによるNPOの協働によるランニングクラブの実践ー」
2. 安部久貴(東京工科大学)ほか1名「指導者の声かけが大学生サッカー選手の自己能力評価の変容に与える影響」
3. 重松良祐(三重大学)「地域高齢者の認知障がいを検出する運動課題のアウトリーチ」
4. 石崎聡之(芝浦工業大学)ほか2名「大学体育施設を利用した高齢者の運動教室が体力およびメンタルヘルスに及ぼす影響」

## IV. 構成員

部長:飯野要一(東京大学)

副部長:竹市勝(国土舘大学)

副部長:林容市(法政大学)

以上

## 平成25年度 編集・出版部 事業報告

### I. 基本方針

機関誌・教育論文誌の充実を図り、各誌のスムーズな発行ができるように取り組む

### II. 会議関係等

定例会 10回(2/22, 3/27, 5/24, 6/7, 7/26, 10/18.26, 11/29, 12/6)

メール会議: 多数回

### III. 事業関係

1. 教育研究論文誌「大学体育学」10号編集・発行(3月)
2. 第4回指導者養成研修会 取材・記録出張  
会議・編集に関わる記録作成など:(3月7日～9日)
3. 機関誌「大学体育」101号編集・発行(6月)表紙刷新:A4サイズ  
102号編集・発行(12月)
4. 教育研究論文誌「大学体育学」11号 投稿規定改定(7月)  
表紙刷新 :A4サイズ(11月)  
投稿14編:査読審査継続中
5. 全国研修会:東海支部 愛知県(8月21日～23日)  
講演の取材・記録出張
6. 日本体育学会(立命館大学びわこ学舎:滋賀県)  
講演、シンポジウムの取材・記録出張(8月29日:午後)

### IV. 構成員

- 部長 村本 和世 (日本体育大学)  
副部長 鈴木 一宏 (日本体育大学)  
副部長 武田 丈太郎 (新潟医療福祉大学)  
委員 小川 将司 (日本体育大学非常勤)  
委員 荻 浩三 (日本体育大学)  
委員 杉山 卓也 (上智大学)  
委員 森 健一 (武蔵大学)  
委員 山田 盛朗 (東京都市大学)

以上



## 平成25年度 FD推進部事業報告

### I. 基本方針

大学体育優秀論文賞制度や大学体育FD推進校表彰制度、調査研究などによって会員のFD活動を推進する。

### II. 会議関係

FD推進部会を3回開催した。

### III. 事業関係

1. 平成25年度FD推進校にあわせ、HPの更新した。
2. 点検報告書のpdfを前年度表彰2校に依頼し、HPに公開した。
3. 今年度の大学体育優秀論文賞として、山本直史氏、萩由美子氏の『筋力トレーニングの介入を組み込んだ体育授業が大学生の筋力トレーニングの行動変容ステージに及ぼす影響』を推薦した。
4. 大学体育FD推進校審査内規の見直しをした。

### IV. 構成員

部長	平田智秋(十文字学園女子大学)
副部長	白土男女幸(目白大学短期大学部)
委員	田中博史(大東文化大学)
	山内賢(慶應義塾大学)
	柳田泰義(神戸大学)
	奥村基生(静岡大学)

以上

# 平成25年度 広報部事業報告

## I 基本方針

以下の方針のもと、広報に関わる事業及び業務を推進した。

- ・会員および社会のそれぞれにとって有益な情報と価値あるコンテンツ発信に努める。
- ・ターゲットからみて、より効果的かつ魅力的な広報媒体の選択とその開発に当たる。
- ・情報の発信ならびに更新が活発かつ迅速に行えるよう、新たな広報体制を構築する。
- ・会員相互の交流及び各部間の連絡が簡便円滑に行なえる情報交信システムを整える。

## II 会議関係

### 1. 定例部会

- (1)4月17日(水) 10:30～13:00 大体連事務所
- (2)7月26日(金) 13:00～15:00 大体連事務所

### 2. ホームページリニューアルに関わる業者との打ち合わせ

- (1)4月22日(月) 14:00～16:00 筑波大学
- (2)7月18日(木) 11:00～13:00 筑波大学

## III 事業関係

- 1. ホームページのリニューアル
- 2. 新ホームページの管理運用(更新作業を含む)

月別アクセス数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総数	9091	690	6099	10631	11616	12976	14452	12620	14222
前年	8610	9818	9310	10404	9045	9371	12003	11289	10925

### 3. メールニュースの定期配信

配信111件、登録者数1,587人(1月29日現在)

### 4. パンプレットの更新

印刷数1,000部(4月作成)

## IV 構成員

- 部長 嗟峨 寿 (筑波大学)
- 副部長 石崎聡之 (芝浦工業大学)

以上

## 平成25年度 渉外部事業報告

### I 基本方針

大学体育関連団体との連携・協力を拡充すると共に、国内外の情報収集による成果を会員に提供する。また、日本体育学会と共催シンポジウムを開催する。

### II 会議関係

部会	5月 1日(木)	日本大学(東京・御茶ノ水)
	7月 1日(月)	日本大学(東京・御茶ノ水)
	9月27日(金)	日本大学(東京・御茶ノ水)
	11月15日(金)	メール会議

### III 事業関係

- (1) 体育スポーツ系学科長・課程長懇談会の開催  
3月17日(日) 上智大学(東京・四ツ谷)
- (2) 健康日本21推進全国連絡協議会総会への出席  
3月28日(木) 法曹会館(東京・有楽町)
- (3) 日本体育学会共催シンポジウムの開催  
8月29日(木) 14:00～16:00 立命館大学(滋賀・草津)  
立命館大学びわこ・くさつキャンパス コラーニングハウス I C101  
テーマ:「仕事の場としての大学」  
パネリスト: 日本体育学会代表 阿江通良(筑波大学)  
全国大学体育連合代表 小林勝法(文教大学)  
全国体育系大学学長・学部長会代表 永吉宏英(大阪体育大学)  
司会・コーディネーター 北川 薫(中京大学)
- (4) 国内外関係団体との連携  
・ICHPER・SD(国際保健体育レクリエーション・スポーツ・ダンス協議会),  
ICSSPE(国際スポーツ科学体育協議会)の情報収集と情報発信

### IV 構成員

部長	重城 哲(日本大学)
副部長	海老島 均(成城大学)
委員	寺田 佳代(国際基督教大学)
	白土男女幸(目白大学)
	北 徹朗(武蔵野美術大学)
	近藤 克之(日本大学)
	安住 文子(日本大学)
	井上 直子(青山学院大学)
	難波 秀行(和洋女子大学)
	中田 賢一(平成国際大学)

以上

## 平成25年度 将来構想特別委員会事業報告

### I 基本方針

- ・公益法人としての将来構想
- ・公益法人移行に関する諸問題の検討
- ・公益事業内容の確認と検討

### II 会議関係等

会議を6回実施した。開催できない場合には、メールにておこなった。

### III 事業関係

#### 1. 60周年記念祝賀会・講演会について

平成25年3月16日(土)に、東京ガーデンパレスにて、総会・講演会及び祝賀会を実施した。講演者は、文部科学省高等教育局 局長 板東 久美子 氏と東京大学名誉教授 宮下 充正 氏に依頼した。

#### 2. 「60周年記念誌に関して」

60周年記念誌は表紙4を含め278ページとなり1,200部を作成。

執筆者36名、文部科学省などの関係団体33団体、平成16年度～平成25年度歴代役員52名、会員送付先(執筆者、歴代理事と重複している分を除いた機関紙発送先)441件、12月6日までに合計562件の発送を完了した。

経費は見積もり段階で、1,363,824円(うち、作成費は1,050,000円、発送費は313,824円)となった。

### IV. 構成員

委員長 宮崎 正己(早稲田大学)

副委員長 渡辺 英次(専修大学)

以上

# 平成25年度 復興支援事業委員会事業報告

## I. 基本方針

震災で甚大な被害を被った会員および被災者にスポーツを通じた支援を行うとともに、被災地のスポーツおよびスポーツによる復興支援を行う。

また、これらの記録を残し、後世に伝える。

## II. 会議関係

メールによる審議を10数回行なった。

## III. 事業関係

### 1. 復興支援募金

被災地の学校体育を経済的に支援するために募金活動をし、10万円余り集めた。

### 2. 復興支援活動等補助の申請受付と審査

支援活動への補助金申請が1件有り、審査の結果、助成した。

### 3. 復興支援ホームページの更新

復興支援活動報告を掲載した。

## IV. 構成員

委員長 小林勝法(文教大学)  
委員 荒井啓子(学習院女子大学)  
黒須 充(福島大学)  
中村民雄(福島大学)  
村山光義(慶應義塾大学)  
山崎省一(石巻専修大学)

以上

# 平成25年度 大学体育関連情報調査チーム事業報告

## I. 基本方針

- ① 大学体育に関する情報を会員に提供する。
- ② 大学体育および本連合の発展に必要な研究を推進する。
- ③ 首都圏だけでなく、全国から研究員を募り、研究を推進する。

## II. 会議関係

3回の打ち合わせの他、メールやSNSを利用して、情報交換や研究を進めた。

## III. 事業関係

### 1. 大学体育関連情報マンスリーレポートの発行

12回発行した。(メールニュースで通知し、ホームページに掲載した。)

### 2. 「運動部活動での指導のガイドライン」(文部科学省2013年)に準拠したチェックリストの作成

会員や関係団体に配布したほか、ホームページで公開した。

### 3. 大学体育研究フォーラム(3月、東京)の開催

73人の参加者、18件の発表があった。抄録集はホームページに掲載した。

### 4. 共同研究「運動部活動指導の実態調査と指導者養成」の実施

#### ① 大学生対象質問紙調査

14大学・1短大の参加があり、3,921件の回答が得られた。

集計結果は大学体育研究フォーラムで報告し、『大学体育』に掲載する。

#### ② 運動部学生対象ワークショップ

1大学で実施し、その結果をもとに大学体育研究フォーラムで討論する。

### 5. 研究活動の展開

以下の課題について、大学体育研究フォーラムでラウンドテーブルを開催する。

- ① 教育・スポーツ政策
- ② ICT利用授業開発

## IV. 構成員

代表 小林勝法(文教大学)

研究員 安部 久貴(東京工科大学)

飯田 路佳(十文字学園女子大学)

岡田 光弘(国際基督教大学)

木内 敦詞(大阪工業大学)

北 徹朗(武蔵野美術大学)

高橋 宗良(杏林大学)

田原 亮二(名桜大学)

中島寿宏(北海道工業大学)

中山 正剛(別府大学短期大学部)

橋口 剛夫(帝京科学大学)

丸井 一誠(精華女子短期大学)

以上

## 平成25年度 地域貢献推進WG事業報告

### I. 基本方針

スポーツ基本計画(2012年)では、大学の地域貢献が期待されており、その期待に応えるためにも連合および会員による地域貢献を推進する。

### II. 会議関係

メールによる審議や意見交換を5回行った。

### III. 事業関係

#### 1. 研究助成の特定課題「地域貢献実践研究」の新設

会員の地域貢献実践を推進する目的で、研究助成制度に特定課題を新設した。

### IV. 構成員

座長 小林勝法(文教大学)  
委員 黒須 充(福島大学)

以上

## 平成25年度 北海道支部事業報告

### I. 支部総会等会議

#### (1) 平成25年度支部連絡会

期 日：平成25年7月13日(土)

場 所：北星学園大学

内 容：1)平成24年度事業報告および決算  
2)平成25年度事業計画および予算

#### (2) 運営委員会 (e-会議)

期 日：平成25年10月11日(木)

内 容：実技講習会開催について

①日時・場所・種目等について

②講師・実施運営方法について

### II. 研修会等事業

#### ○ 冬期実技研修会「北海道支部ヒールフリースキー研修会」

テーマ：積雪地の冬季の体育：大学教育におけるスキーを中心とした生涯体育の展望

期 日：平成25年3月21日～24日

協 力：北海道教育大学旭川校

会 場：〒044-0081

北海道虻田群倶知安町字山田グランヒラフスキー場

世話役：古川 善夫(北海道教育大学旭川校)

佐々木 敏(北星学園大学)

角田 和彦(北星学園大学)

#### ○北海道支部卓球実技研修会

テーマ：大学体育授業における卓球実技指導

期 日：平成25年11月16日～17日

協 力：北海道教育大学旭川校

場 所：〒004-8631

北海道札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

北星学園大学 体育館内(サブアリーナ・ミーティングルーム)

世話役：古川 善夫(北海道教育大学旭川校)

佐々木 敏(北星学園大学)

角田 和彦(北星学園大学)

### III. その他の事業

特になし

以上



## 平成25年度 東北支部事業報告

### I. 支部総会等会議

- 1) 支部理事会・支部総会(平成25年3月15日)場所 東北大学
  - 1、平成24年度事業報告ならびに監査報告
  - 2、平成25年度事業計画平成25年度予算案
  - 3、東北支部運用規約
  - 4、新役員
- 2) 東北支部臨時支部総会(平成25年8月5日)場所 福島大学  
平成26年冬期講習会について検討  
平成27年の全国研修会開催地となったことを受けて、研修内容・時期・場所等を検討した。
- 3) 東北支部理事会・臨時支部総会(平成25年12月6日)場所 福島大学
  - ・平成25年度事業報告について平成27年の全国研修会開催に先立ち、プレ研修会を3月に開催することとした  
期間 平成26年3月2・3・4日  
場所 八甲田山  
テーマ 雪山での活動について(雪山講習会, バックカントリースキーなど)
  - ・平成25年支部長会への出席者ならびに報告書の確認

### II. 研修会等事業

なし

### III. その他の事業

なし

以上

## 平成25年度 関東支部事業報告

### I. 支部総会等会議

(支部総会)

日 時:平成25年12月21日(土)15:30より

場 所:流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス 1号館173教室

議 題:1. 平成24年度事業報告、2. 平成24年度決算報告、3. 平成25年度事業計画案、4. 平成25年度予算案、5. 平成26年度事業計画、6. 平成26年度予算案、7. 関東支部研修会について、8. その他

(運営委員会)

1. 第1回運営委員会 平成25年10月26日(土)
2. 第2回運営委員会 平成25年12月21日(土)
3. メール審議複数回

### II 研修会等事業

(第1回研修会)

日 時:平成25年10月26日(土)13:00～

場 所:日本体育大学深沢キャンパス 1街区記念講堂

テーマ:『女子学生における体育の必要性』

【第1部】基調講演 14:00～15:00

テーマ:指導に活かすペップトーク

講演者:岩崎 由純(いわさきよしずみ)氏

・日本ペップトーク普及協会会長

・日本コアコンディショニング協会会長

・トレーナーズスクエア株式会社代表取締役社長

【第2部】シンポジウム 15:15～16:45

テーマ:女子学生の為の体育

シンポジスト:中村なおみ(東海大学体育学部教授)

萩 裕美子(東海大学体育学部教授)

和泉 憲昌(防衛大学校総合教育学群体育学教育室専任講師)

コーディネーター:田蓑健太郎(流通経済大学スポーツ健康科学部教授)

(第2回研修会)

日 時:平成25年12月21日(土)13:30～

場 所:流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス173教室

テーマ:『教養体育の可能性』

【第1部】基調講演 14:00～15:00

テーマ:「教養体育の可能性－世界をスポーツで理解する」

講演者:石井 隆憲(東洋大学ライフデザイン学部教授)

【第2部】ワークショップ

「民族スポーツの実践」

指導者:石井 隆憲(東洋大学ライフデザイン学部教授)

田蓑健太郎(流通経済大学スポーツ健康科学部教授)

進 行:田畑 亨(流通経済大学スポーツ健康科学部准教授)

### III その他の事業

共催事業:『第1回大学ゴルフ授業研究会』

**【概要】**

公益社団法人全国大学体育連合関東支部の共催事業として、「第1回大学ゴルフ授業研究会」が平成25年8月9日(金)に武蔵野美術大学新宿サテライトキャンパスを会場に開催された。当日は首都圏の大学でゴルフ授業を担当している若手教員を中心に7名の参加があった。世話人の先生方により事前準備から企画・運営が行われ、当日は以下のプログラムで行われた。

**【開会式】(14:00～14:10)**

開会のあいさつ(武蔵野美術大学身体運動文化研究室 北 徹朗)

**【特別講演】(14:10～15:10)**

演 題:スポーツ整形外科医が教えた体育実技ゴルフ～東京大学でのゴルフ授業の経験から～

講 師:渡會公治 先生(帝京平成大学健康メディカル学部教授、元東京大学教養学部)

**【ワークショップ】(15:25～16:55)**

演 題:身近な素材を利用した大学ゴルフ授業に役立つ教具づくりと指導法

講 師:松林幸一郎 先生(亜細亜大学経済学部)

高橋宗良 先生(杏林大学保健学部)

**【情報交換会】(17:30～19:30)**

以上

## 平成25年度 東海支部事業報告

### I. 支部総会等会議

平成25年度東海支部支部総会

日時:平成25年12月26日(木)18:00～18:30

場所:平湯温泉「平湯プリンスホテル」

第1回支部運営委員会

平成25年度大学体育指導者全国研修会実行委員会

日時:平成25年4月21日(日)15:30～18:00

場所:南山大学 瀬戸キャンパス 会議室3

第2回支部運営委員会

第2回平成25年度大学体育指導者全国研修会実行委員会

日時:平成25年7月20日(土)15:30～18:00

場所:南山大学 瀬戸キャンパス 会議室3

第3回支部運営委員会

第3回平成25年度大学体育指導者全国研修会実行委員会

日時:平成25年8月21日(水)9:00～10:00

場所:ホテル竹島

第4回支部運営委員会

日時:平成25年10月6日(日)17:00～18:00

場所:坐・和民

### II 研修会等事業

- ・平成25年度大学体育指導者全国研修会

平成25年度全国研修会は東海支部の主管で、平成25年8月21日(水)～23日(金)に愛知県蒲郡市竹島海岸「ホテル竹島」を会場として開催した。実行委員会を事前に3回開催し、準備を進めた。参加者は64名と、予定人数を下回ったが、研修部が調査した「平成25年度大学体育指導者全国研修会」アンケート集計結果によると、5段階評価で全体を通して4.5の評価が得られている。その内、実技研修に対する評価は、4.8であった。しかし、参加者をどのようにして増やすかは、今後の課題として検討されたい。以下にプログラムを示した。

- 1 特別講演 「スポーツ指導者の資質能力向上について」  
内海隆博:文部科学省スポーツ・青少年局 スポーツ振興課
- 2 講演 「教養体育に望む」  
北川薫:中京大学学長、福永哲夫:鹿屋体育大学学長
- 3 グループディスカッション  
「教養体育における新たな可能性を探る」をテーマに、グループ別にディスカッションをし、報告をする。
- 4 実技研修
  1. スナッグゴルフ:「ゴルフの基礎技術とラウンド方法をスナッグゴルフから学ぶ」
  2. タラソセラピー:「海水や海藻、海洋性気候を活用した身体の活性化を体験しよう」
  3. ノルディックウォーキング:「ノルディックウォーキングの楽しみ方」「ノルディックウォーキングの授業展開と指導方法」
  4. パラグライダー:「初心者に対する基本技術の習得」「タンデムフライトを経験しよう」
  5. ボードセーリング:「初心者に対する基本技術の習得」「ボードセーリングを楽しむセーリング技術の研修」
  6. ゴルフ:「ゴルフのラウンドにおけるマナーとルール」  
ゴルフ研修場所:みとゴルフ倶楽部

- ・夏期研修会(東海支部主催)

表現リズム遊び・表現運動・現代的なリズムのダンス研修会

平成25年3月26日(火)

名古屋大学 東山キャンパス 第二体育館にて開催 参加者約30名

平成25年4月14日(日)

小牧南部コミュニティーセンターにて開催 参加者約30名

平成25年8月19日(月)

岐阜市立女子短期大学 体育館にて開催 参加者約20名

平成25年9月29日(日) 10時～12時

常葉大学富士キャンパス 体育館にて開催 参加者約20名

・ 冬期実技研修会(全国大学体育連合後援・東海支部主催)

東海支部主催第15回冬期研修会を実施した。参加者51名

研修内容:スキー・スノーボード研修会

開催期間:平成25年12月26日(木)～28日(土)2泊3日 現地集合・解散

研修場所:平湯温泉スキー場・ほおのき平スキー場

宿 舎:岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯 平湯プリンスホテル

〒506-1433 高山市奥飛騨温泉郷平湯温泉 128-6

Tel:0578-89-2323 Fax:0578-89-2305

課題研究

第1分科会:骨粗鬆症の予防に関する研究

—大学生の骨密度、身体活動量、体格、生活習慣に対する意識調査—(その2)

研究誌の発行

大学保健体育研究:第32号(平成25年3月13日発行)

**III その他の事業**

協賛事業

名古屋市教育委員会 (財)名古屋市教育スポーツ振興事業団

「スポーツ実践相談」講師派遣

以上

## 平成25年度 北陸支部事業報告

### I. 支部総会等会議

#### 1. 平成25年度支部運営委員会ならびに支部総会の合同会議

期 日：平成25年12月18日(水)

場 所：富山大学311教室

議 題：1) 報告事項

①平成25年度北陸支部事業報告について

2) 協議事項

①平成25年度支部収支精算書(案)について

②平成26年度事業計画(案)について

③平成26年度予算(案)について

### II. 研修会等事業

#### 1. 平成25年度北陸支部冬季研修会

テーマ：初心者・初級者に対するスキーの技術指導法について学ぶ

期 日：平成25年2月2日(土)～3日(日)

会 場：IOX-AROZAスキー場, たいらスキー場

主管校：石川県立大学

参加者：13名(講師1名含む)

研修内容：①実技(スキーの特性を活かした指導技術、スキルアップのためのレベル別スキードリルの紹介)

②講義(最新のスキー用具および指導法の変遷について)

#### 2. 平成25年度北陸支部夏季研修会

テーマ：体育におけるFD活動の進め方～野外スポーツの導入と展望～

期 日：平成25年9月5日(木)～6日(金)

会 場：福井工業大学あわらキャンパス, ジャパンセントラルゴルフ倶楽部

主管校：福井工業大学

参加者：14名(講師2名含む)

研修内容：①カヌー(カヌー競技およびカヌー用具についての説明、実践指導)

②ゴルフ(スイングの基本の再確認、ボールを意図的に曲げる技術【インテンショナルショット】について)

### III. その他の事業

特になし

以上

## 平成25年度 近畿支部事業報告

### I. 支部総会等会議

#### 1. 第1回支部総会

日時:平成25年6月15日(土)

場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

議題:事務局の交代について

平成25年度運営委員について

平成24年度事業報告・会計報告について

平成25年度事業計画・予算(案)について

第2回支部運営委員会・総会・講演会・講習会等について

参加者数:13名

#### 2. 第2回支部総会

日時:平成25年12月7日(土)

場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

議題:平成25年度事業報告・会計報告について

平成26年度事業計画・予算(案)について

その他

参加者数:18名

#### 3. 第1回運営委員会

日時:平成25年6月15日(土)

場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

議題:事務局の交代について

平成25年度運営委員について

平成24年度事業報告・会計報告について

平成25年度事業計画・予算(案)について

第2回支部運営委員会・総会・講演会・講習会等について

参加者数:10名

#### 4. 第2回運営委員会

日時:平成25年12月7日(土)

場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

議題:平成25年度事業報告・会計報告について

平成26年度事業計画・予算(案)について

その他

参加者数:11名

#### 5. 第1回近畿支部打ち合わせ会議

日時:平成25年12月7日(土)

場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

議題:第2回近畿支部運営委員会、総会、講演会の進行について

その他

参加者数:4名

#### 6. 第2回近畿支部打ち合わせ会議

日時:平成25年12月18日(土)  
場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I  
議題:第2回近畿支部運営委員会、総会、講演会および今後の課題について  
その他  
参加者数:3名

#### 7. 情報交換会

日時:平成25年6月15日(土)17時30分～19時30分  
場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I  
議題:第1回近畿支部運営委員会、総会、講演会、講習会について  
その他  
参加者数:11名

## II. 研修会等事業

### 1. 第1回講演会

日時:平成25年6月15日(土)  
場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I  
講演題目:「武道の教育力」  
講師:太田 順康(大阪教育大学教授)  
内容:武道の特性と大学教育として行う長所および他のスポーツ競技種目と異なる特色を説明し、授業の実例を具体的に説明して頂いた。  
参加者数:22名

### 2. 第2回講演会

日時:平成25年12月7日(土)  
場所:大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I  
講演会1～OIT style の大学教養体育論～  
講師:木内 敦司(大阪工業大学)  
内容:大学教養体育の目的と授業展開しおよび成果について、大阪工業大学の事例が紹介された。  
講演会2～大学体育の紹介～  
講師:佐川 和則(近畿大学)  
松尾 知之(大阪大学)  
内容:近畿大学、大阪大学の授業実施の状況が講師より報告された。  
参加者数:21名

### 3. 実技研修会

日時:平成25年6月15日(土)  
場所:大阪大学豊中キャンパス (第1)体育館 1階剣道場  
実技内容:「武道(居合)を取り入れた大学授業」  
講師:坂東 隆男(大阪大学教授)  
内容:大学での一般教養としての重点について説明し、その後模擬刀を用いた授業内容の講習を研修した。  
参加者数:11名

## III. その他の事業

なし

以上



## 平成25年度 中四国支部事業報告

### I. 支部総会等会議

○第1回運営委員会

期日:平成25年5月18日(土)

会場:岡山大学スポーツ教育センター

○第2回運営委員会 期日:平成25年8月16日(土)

○第3回運営委員会 期日:平成25年12月21日(土)

○第1回支部総会 期日:平成25年12月21日(土)

会場:岡山大学スポーツ教育センター

議題:平成25年度事業実施報告・平成25年度決算報告について  
平成26年度事業計画・平成26年度予算案について  
その他

### II. 研修会等事業

◆研修会1 :シンポジウム

日時:平成25年2月17日(日)13:30～16:00

会場:岡山大学教育学部

題目:「これからの体育を考えるー幼・小・中・高・大18年間の体育のあり方とは？」

講師:高上清敬(倉敷市立倉敷西小学校)

平井宏之(岡山県教育長保健体育課)

松田雅彦(大阪教育大学附属高等学校)

高岡敦史(岡山大学スポーツ教育センター)

◆研修会2 :講演会

日時:平成25年11月13日(水)18:30～20:00

場所:岡山大学一般教育棟E11教室

題目:「スポーツと法～熱中症に関するスポーツ指導者の法的責任～」

講師:南川和宣(岡山大学法務研究科)

### III. その他の事業

◇調査研究

1) 大学体育連合中四国支部所属大学の体育授業の現状と課題 平成25年12月

2) 熱中症予防に関する調査研究:大学運動部学生の熱中症発症の実態 平成25年10月

以上

## 平成25年度 九州支部事業報告

### I. 支部総会等会議

#### 1. 支部運営委員会

第1回支部運営委員会

期日:平成25年3月20日(水)

場所:ニューウェルシティ宮崎

第2回支部運営委員会

期日:平成25年5月12日(日)

場所:九州大学筑紫キャンパス

第3回支部運営委員会

期日:平成25年9月15日(日)

場所:九州共立大学

#### 2. 支部総会

期日:平成25年3月20日(水)

場所:ニューウェルシティ宮崎

### II 研修会等事業

#### 1. 春期研修会:「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期日:平成25年3月20日(水)～21日(木)

場所:ニューウェルシティ宮崎

参加者数:42名

#### 2. 夏期研修会:「テニス授業セミナー」(九州体育・スポーツ学会との合同企画)

期日:平成25年9月13日(金)

場所:九州共立大学

参加者:12名

### III その他の事業

#### 1. 九州地区大学体育連合機関誌「体育・スポーツ教育研究」第14巻第1号の発行補助

平成25年12月発行

以上